

1 子どもの成長

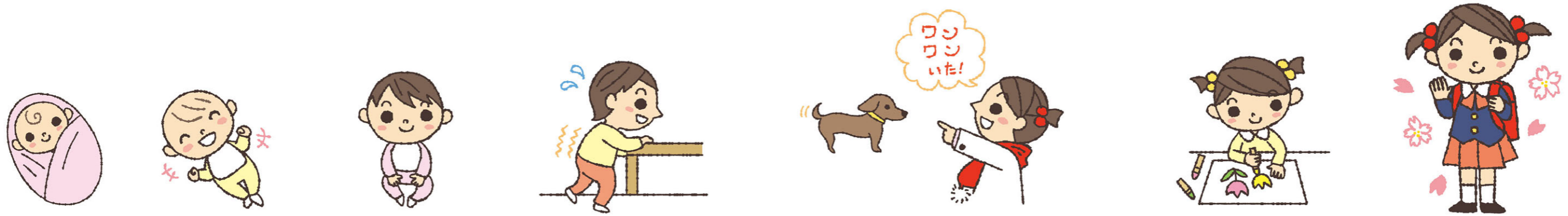
子どもの発達

人間一人ひとり顔、かたち、性格などが違うように、子どもも一人ひとりみんな違うのがあたりまえです。発育や病気についても他の子と同じということはありません。

子どもはそれぞれ、自分に合った発育のスピードがあります。はじめから早いテンポで進んでいく子もいれば、ゆっくりとしたペースでいく子、ハイハイの時期も、歩きだすのもそれぞれ個人差があって当然なのです。

他の子と比較して早い、遅い、できる、できないなどと一喜一憂してしまいがちですが、違いがあってもあたりまえ、それを優れている、劣っているなどと思わずにお子さんの成長を見守りましょう。

育児とはその子の長所をわかってあげて、成長しようとする子どものお手伝いをすることではないでしょうか。ここに載せたグラフもおおよそのめやすです。参考にしてください。



- 妊娠期間
- 誕生
- 1ヶ月
 - 顔を見つめる
- 2ヶ月
- 3ヶ月
 - 首がすわる
 - 見たものを目で追う
 - あやされて喜ぶ
 - 声を出して笑う
- 4ヶ月
- 5ヶ月
- 6ヶ月
 - 寝返りをしだす
- 7ヶ月
- 8ヶ月
 - おすわりが安定する
- 9ヶ月
- 10ヶ月
 - 人見知りが始まる
 - ハイハイをする
- 11ヶ月
 - つたい歩ぎが始まる
- 12ヶ月
- 13ヶ月
- 14ヶ月
 - 「ママ、ワンワン」など一語文が出始める
- 15ヶ月
- 16ヶ月
 - 「バイバイ」「おじぎ」などを真似する
 - 一人歩ぎを始める
- 17ヶ月
- 20ヶ月
 - 走れる
 - 段差のある所をまたぐ
- 24ヶ月
 - 「ワンワン、いた」など2語文を話す
 - 片足立ちが出来る
 - 自己主張が出てくる
- 3歳
 - なまえをいう
 - ボタンをかける
 - 友達と簡単なごっこ遊びをする
- 4歳
 - 簡単な絵が描ける
- 5歳
 - スキップやでんぐり返しができる
- 6歳
 - 友達と一緒にルールを守ってあそぶ
- 7歳
 - 小学校入学